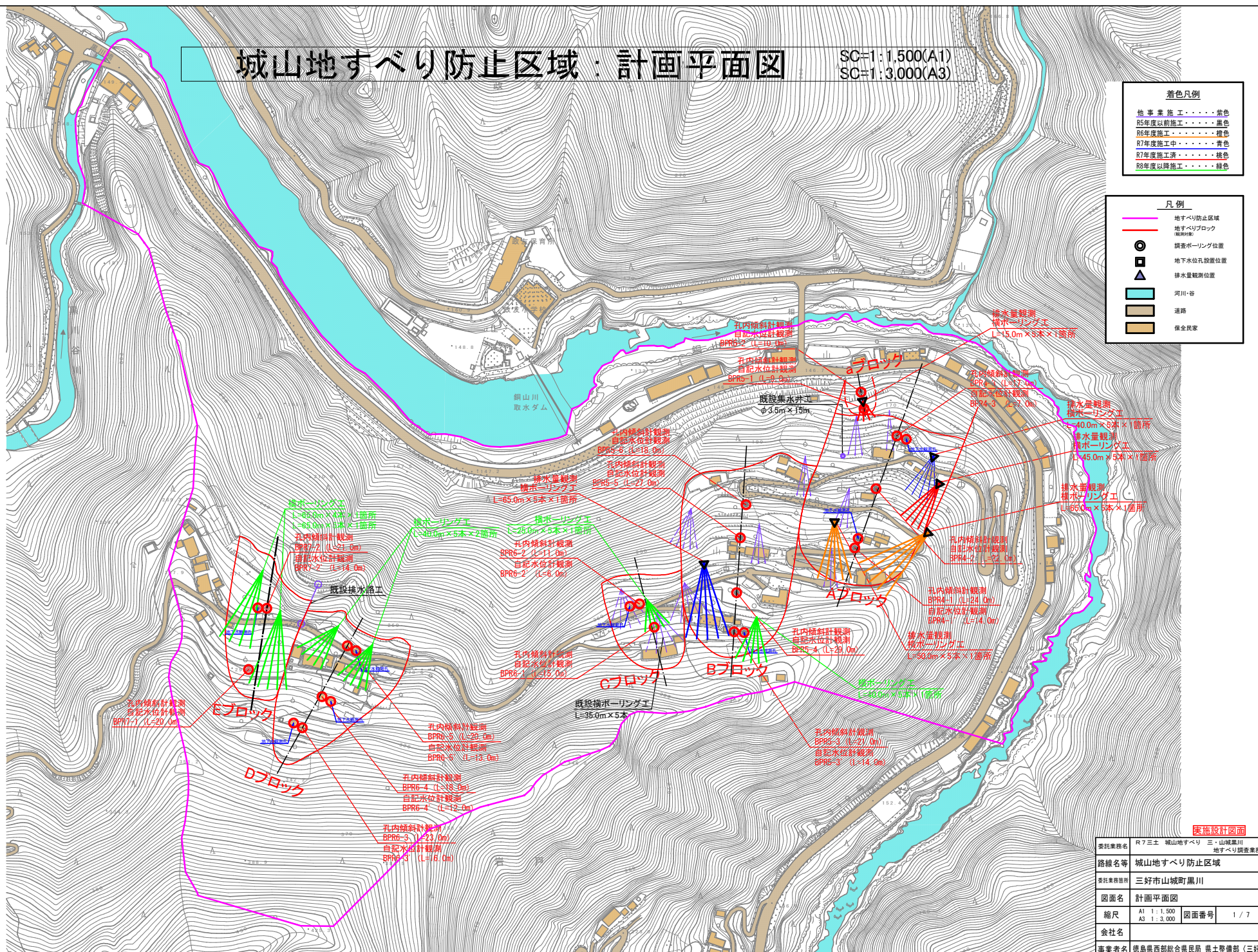




SC=1:1,500(A1)  
SC=1:3,000(A3)

他事業施工・・・・・・紫色  
R5年度以前施工・・・・・・黒色  
R6年度施工・・・・・・橙色  
R7年度施工中・・・・・・青色  
R7年度施工済・・・・・・桃色  
R8年度以降施工・・・・・・緑色

	地すべり防止区域
	地すべりブロック (観測対象)
	調査ボーリング位置
	地下水位孔設置位置
	排水量観測位置
	河川・谷
	道路
	保全民家



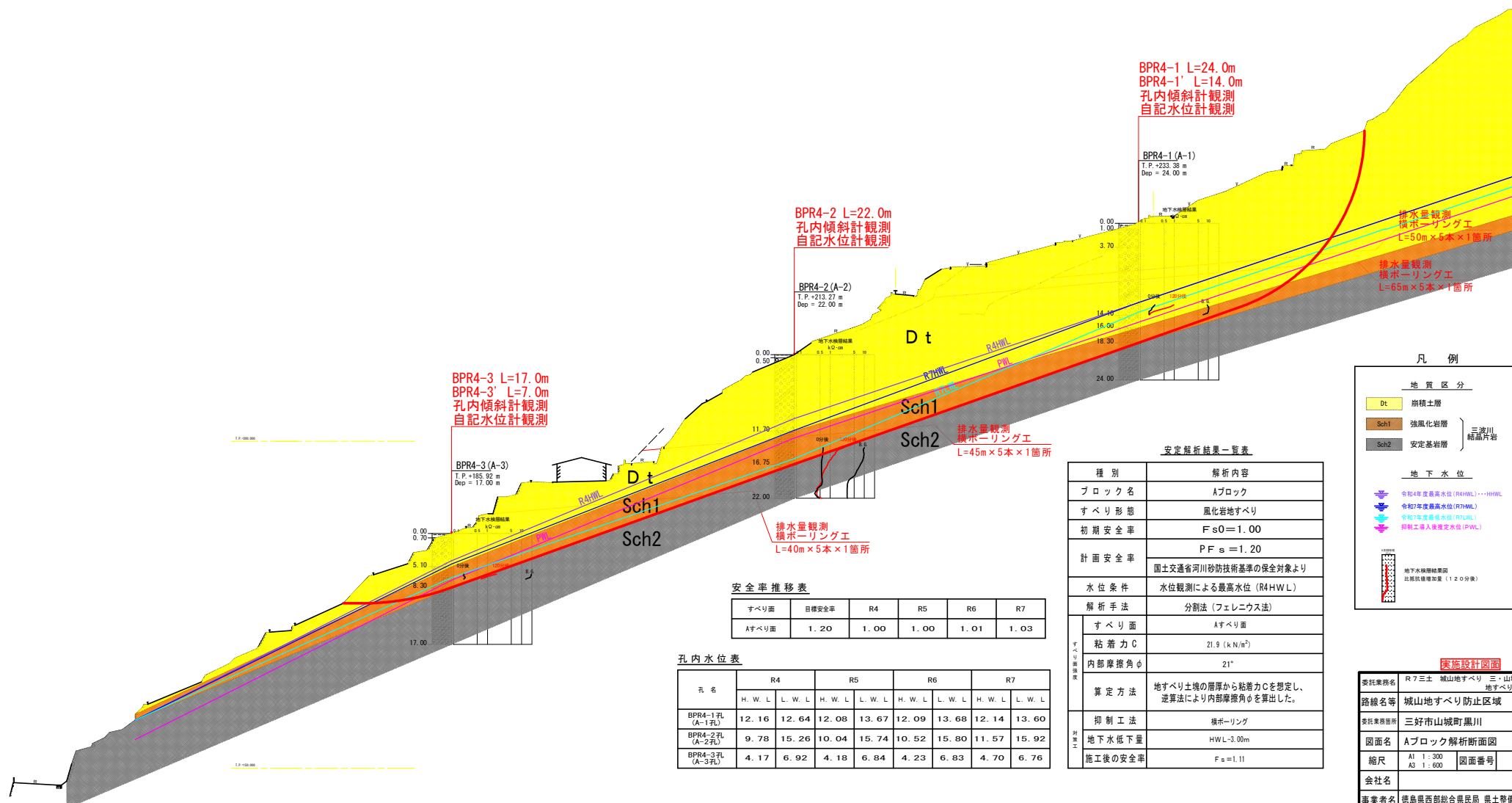
実施設計図面

委託業務名	R7三土 城山地すべり 三・山城黒川 地すべり調査業務		
路線名等	城山地すべり防止区域		
委託業務箇所	三好市山城町黒川		
図面名	計画平面図		
縮尺	A1 1:1,500 A3 1:3,000	図面番号	1/7
会社名			
事業者名	徳島県西部総合農林局 農土整備部〈三好		

# Aブロック解析断面図

SC=1:300 (A1)

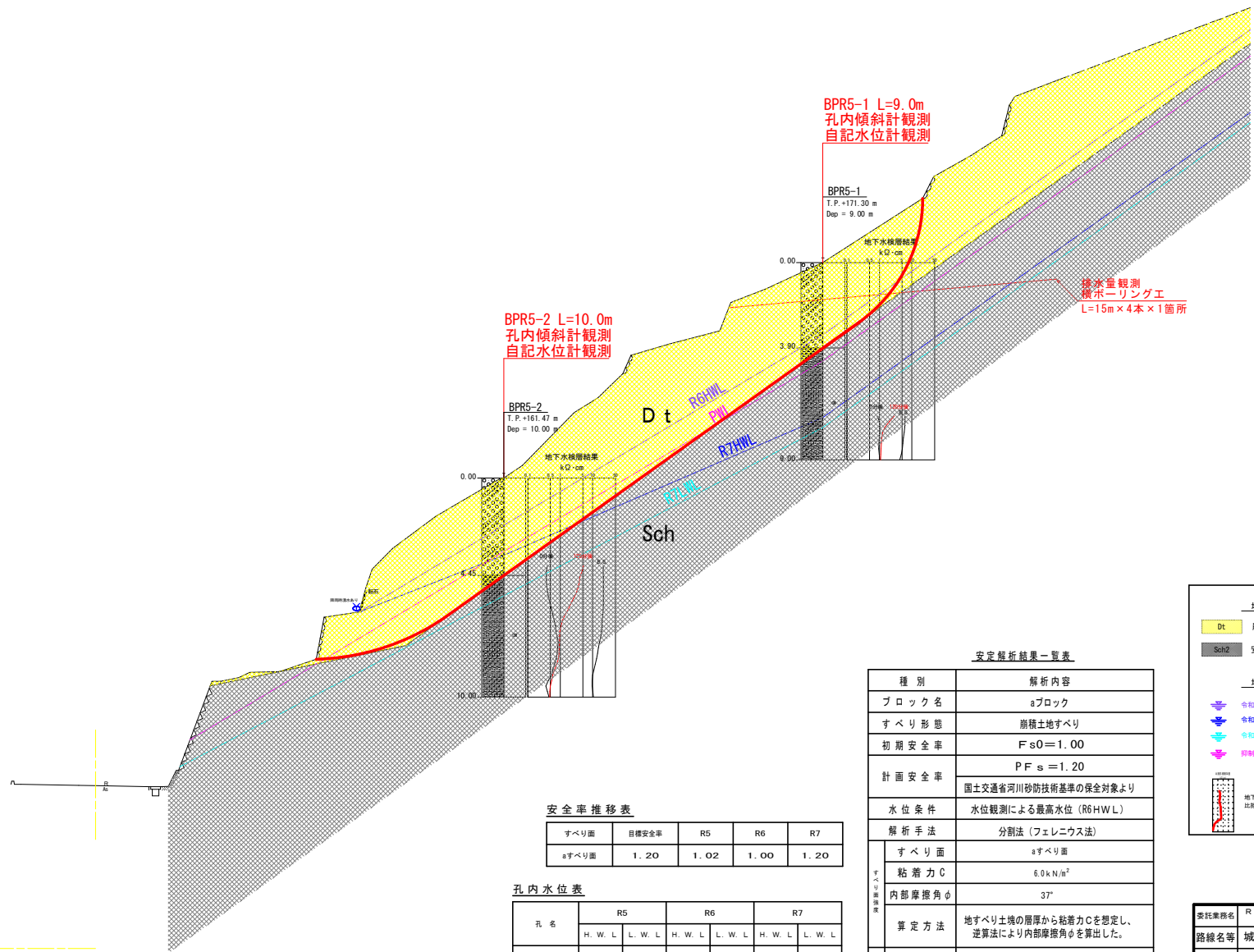
SC=1:600 (A3)



aブロック解析断面図

SC=1:100 (A1)

SC=1:200 (A3)



BPR5-2 L=10.0m  
孔内傾斜計観測  
自記水位計観測

BPR5-2  
T.P. +161.47 m  
Dep = 10.00 m

BPR5-1 L=9.0m  
孔内傾斜計観測  
自記水位計観測

BPR5-1  
T.P. +171.30 m  
Dep = 9.00 m

接点量観測  
横ボーリング  
L=15m×4本×1箇所

安全率推移表

すべり面	目標安全率	R5	R6	R7
aすべり面	1.20	1.02	1.00	1.20

孔内水位表

孔名	R5		R6		R7	
	H.W.L.	L.W.L.	H.W.L.	L.W.L.	H.W.L.	L.W.L.
BPR5-1孔	5.44	7.32	3.30	7.53	7.07	5.53
BPR5-2孔	2.07	5.16	2.16	5.09	3.52	5.38

安定解析結果一覧表

種別	解析内容
ブロック名	aブロック
すべり形態	崩積土すべり
初期安全率	Fs0=1.00
計画安全率	PFS=1.20
水位条件	国土交通省河川砂防技術基準の保全対象より 水位観測による最高水位 (R6HWL)
解析手法	分割法 (フェレニウス法)
すべり面	aすべり面
粘着力C	6.0 kN/m <sup>2</sup>
内部摩擦角φ	37°
算定方法	地すべり土塊の層厚から粘着力Cを想定し、 逆算法により内部摩擦角φを算出した。
抑制工法	横ボーリング
地下水低下量	HWL-1.20m
施工後の安全率	Fs=1.20

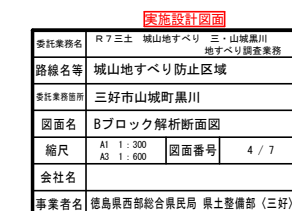
凡例



実施設計図面

委託業務名	R7三土 城山地すべり 三・山城黒川 地すべり調査業務
路線名等	城山地すべり防止区域
委託業務箇所	三好市山城町黒川
図面名	aブロック解析断面図
縮尺	A1 1:100 A3 1:200
図面番号	3 / 7
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部 (三好)

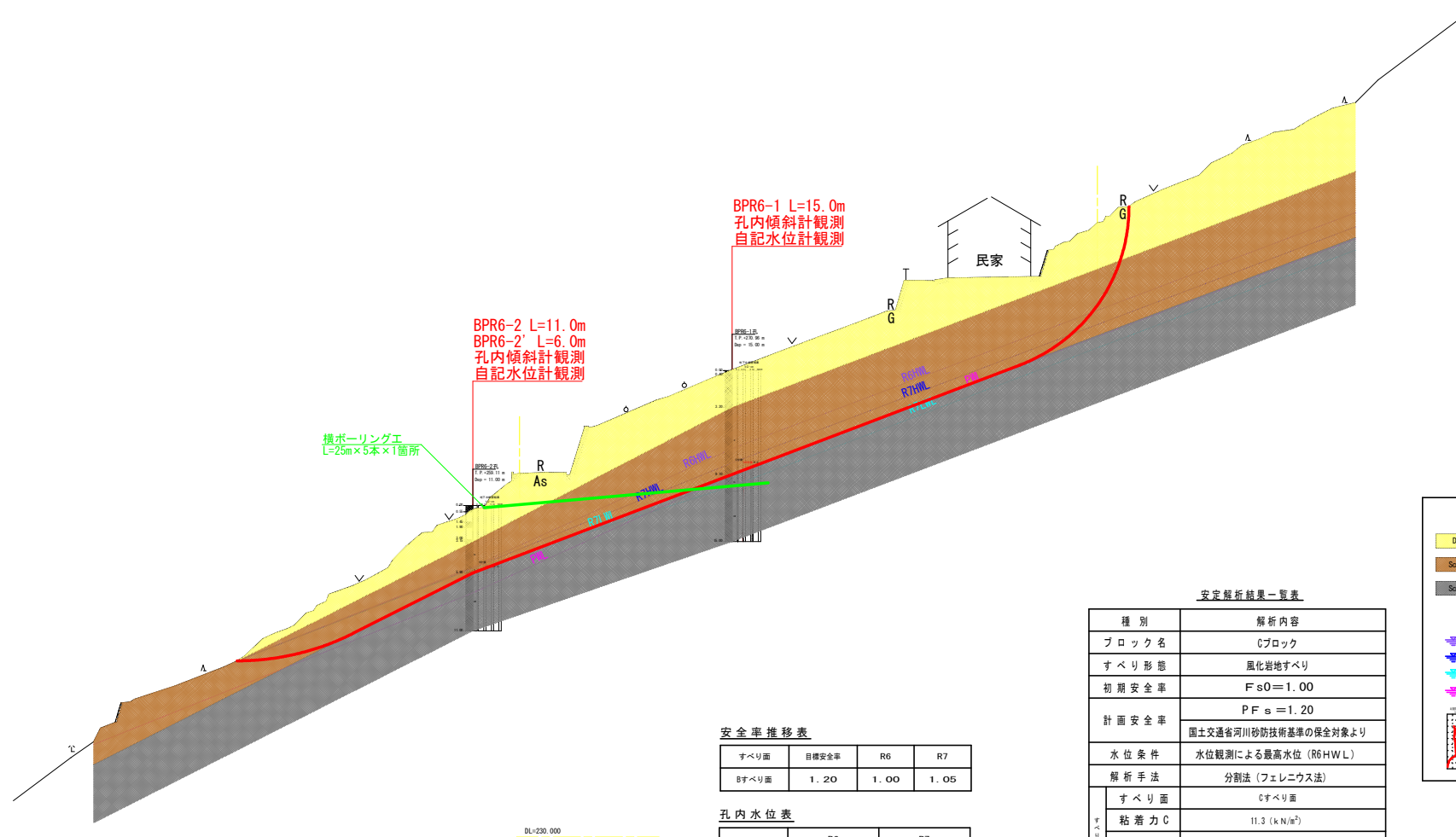
SC=1 : 600 (A3)



## Cブロック解析断面図

SC=1:200 (A1)

SC=1:400 (A3)



安全率推移表

すべり面	目標安全率	R6	R7
Bすべり面	1.20	1.00	1.05

孔内水位表

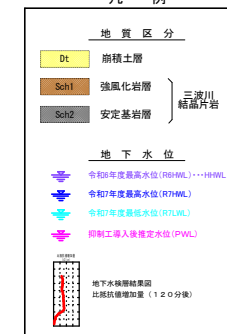
孔名	R6		R7	
	H. W. L.	L. W. L.	H. W. L.	L. W. L.
BPR6-1孔	6.85	9.81	8.09	10.13
BPR6-2'孔	5.35	5.55	5.49	5.57

安定解析結果一覧表

種 別	解析 内容	
ブ ロ ッ ク 名	⑥ブロック	
す べ り 形 態	風化岩地すべり	
初 期 安 全 率	$F \leq 0 = 1.00$	
計 画 安 全 率	$P F \leq = 1.20$	
	国土交通省河川砂防技術基準の保全対象より	
水 位 条 件	水位観測による最高水位 (R6HWL)	
解 析 手 法	分割法 (フェレニウス法)	
すべり面条件	すべり面	Cすべり面
	粘 着 力 C	11.3 (kN/m <sup>2</sup> )
	内部摩擦角φ	21°
	算 定 方 法	地すべり土境の層厚から粘着力Cを想定し、逆算法により内部摩擦角φを算出した。
対策工	抑 制 工 法	横ボーリング
	地下水低下量	HWL-2.30m※
	施工後の安全率	$F \leq = 1.11$

※R6HMLから2.30m以上水位低下させても必要抑止力及び安全率は変化しない。

## 凡例



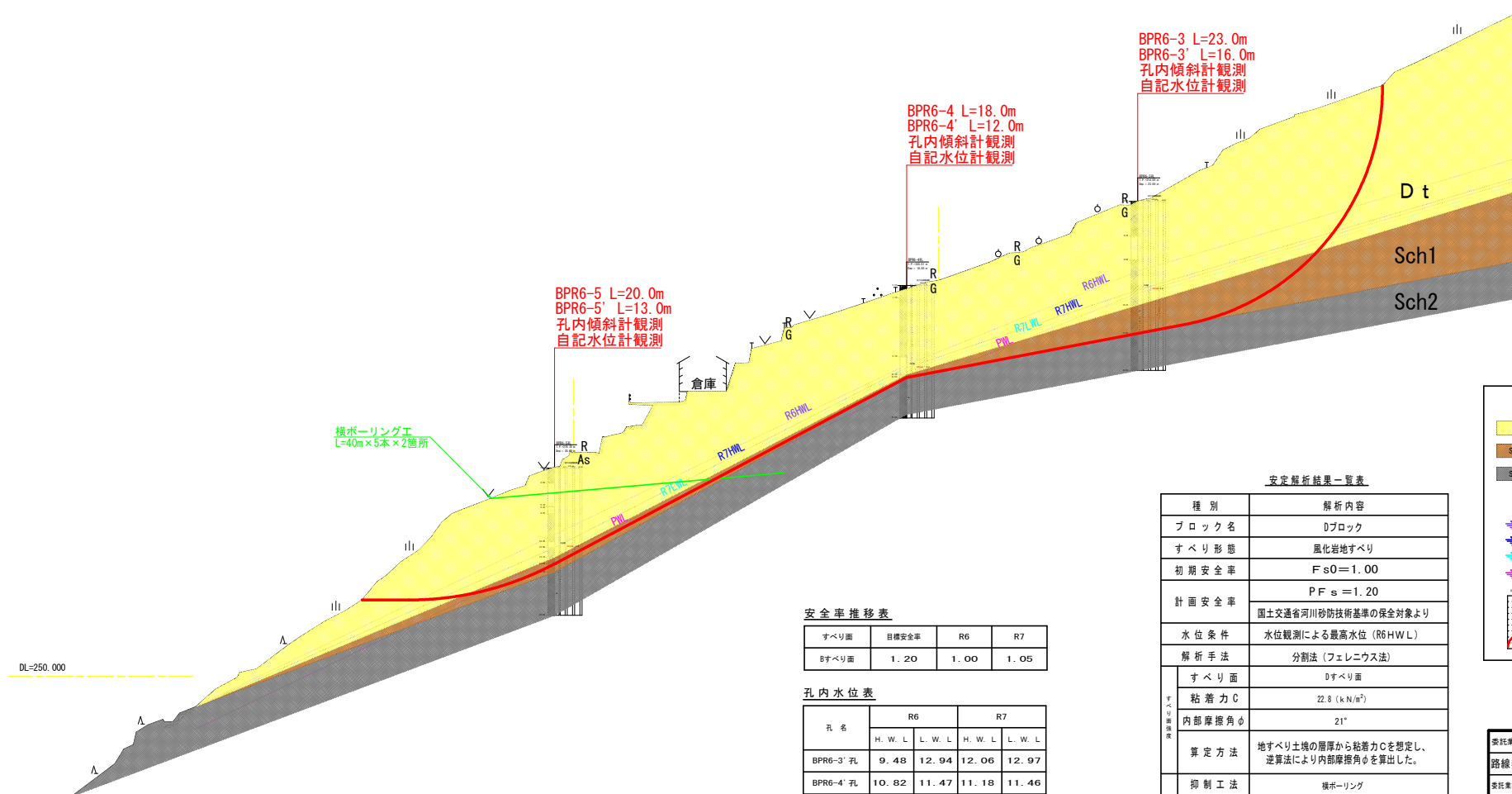
## 実施設計図面

委託業務名	R7三土 城山地すべり 三・山城黒川 地すべり調査業務
路線名等	城山地すべり防止区域
委託業務箇所	三好市山城町黒川
図面名	Cブロック解析断面図
縮尺	A1 1:200 A3 1:400
図面番号	5 / 7
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部 (三好)

## Dブロック解析断面図

SC=1:300 (A1)

SC=1:600 (A3)



安全率推移表

すべり面	目標安全率	R6	R7
Bすべり面	1.20	1.00	1.05

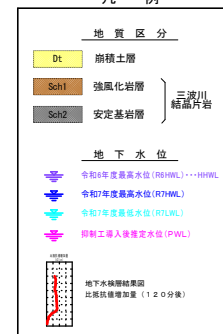
孔内水位表

孔名	R6		R7	
	H. W. L.	L. W. L.	H. W. L.	L. W. L.
BPR6-3' 孔	9.48	12.94	12.06	12.97
BPR6-4' 孔	10.82	11.47	11.18	11.46
BPR6-5' 孔	9.49	11.93	10.79	11.84

安定解析結果一覧表

種別	解析内容
ブロック名	Dブロック
すべり形態	風化岩地すべり
初期安全率	$Fs0 = 1.00$
計画安全率	$PFs = 1.20$
水位条件	国土交通省河川砂防技術基準の保全対象より 水位観測による最高水位 (R6HWL)
解析手法	分割法 (フェレニウス法)
すべり面	Dすべり面
粘着力C	22.8 (kN/m <sup>2</sup> )
内部摩擦角φ	21°
算定方法	地すべり土壌の層厚から粘着力Cを想定し、 逆算法により内部摩擦角φを算出した。
抑制工法	横ボ=リング
地下水低用量	HWL-3.00m
施工後の安全率	$Fs = 1.10$

## 凡例



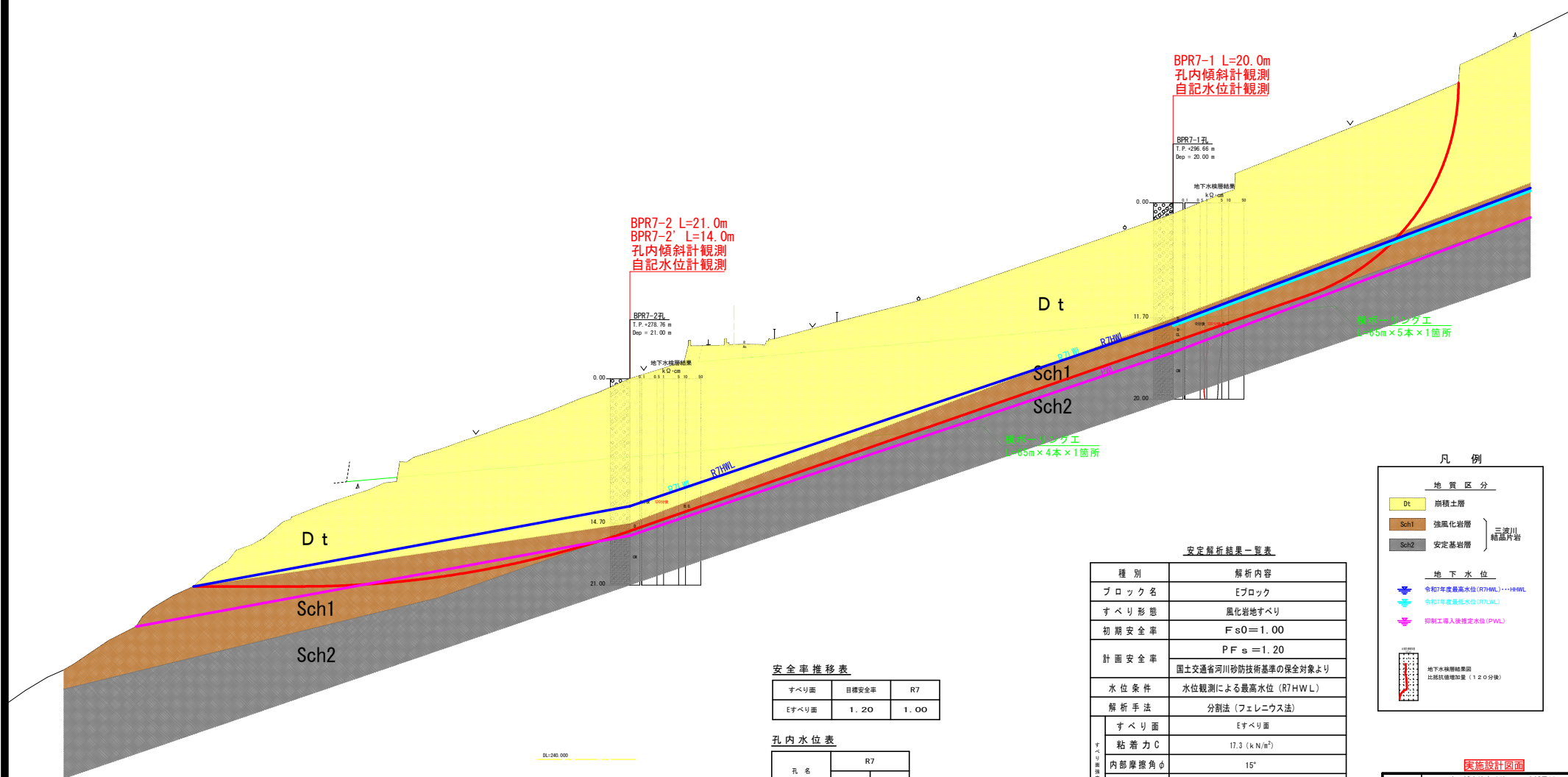
## 実施設計図面

委託業務名	R7三土 城山地すべり 三・山城黒川 地すべり調査業務
路線名等	城山地すべり防止区域
委託業務箇所	三好市山城町黒川
図面名	Dブロック解析断面図
縮尺	A1 1:300 A3 1:600
図面番号	6 / 7
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部 (三好)

## Eブロック解析断面図

SC=1:200 (A1)

SC=1:400 (A3)



安全率推移表

すべり面	目標安全率	R7
Eすべり面	1.20	1.00

孔内水位表

孔名	R7	
	H. W. L.	L. W. L.
BPR7-1孔	12.23	12.51
BPR7-2'孔	12.97	13.26

BPR7-1 L=20.0m  
孔内傾斜計観測  
自記水位計観測BPR7-1孔  
T.P.=296.66m  
Dep.=20.00mBPR7-2 L=21.0m  
BPR7-2' L=14.0m  
孔内傾斜計観測  
自記水位計観測BPR7-2孔  
T.P.=278.76m  
Dep.=21.00m

D t

Sch1

Sch2

横ボースリング工  
L=65m×4本×1箇所横ボースリング工  
L=65m×5本×1箇所

安定解析結果一覧表

種別	解析内容
ブロック名	Eブロック
すべり形態	風化岩地すべり
初期安全率	$Fs0=1.00$
計画安全率	$PFs=1.20$
水位条件	国土交通省河川砂防技術基準の保全対象より 水位観測による最高水位 (R7HWL)
解析手法	分割法 (フェレニウス法)
すべり面係数	すべり面
	粘着力C
	内部摩擦係数φ
	算定方法
外側工	抑制工法
	地下水低下量
	施工後の安全率

凡例

地質区分	
Dt	崩壊土層
Sch1	強風化岩層
Sch2	安定基岩層
三波川 結晶片岩	
地下水水位	
	令和7年度最高水位 (R7HWL) ... R7HWL
	令和7年度最低水位 (R7LWL)
	抑制工導入後推定水位 (PWL)
	地下水降層結果図 比降抗増強量 (1/20分)

実施設計図面

委託業務名	R7三土 城山地すべり 三・山城黒川 地すべり調査業務
路線名等	城山地すべり防止区域
委託業務箇所	三好市山城町黒川
図面名	Eブロック解析断面図
縮尺	A1 1:200 A3 1:400
図面番号	7 / 7
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局 県土整備部 (三好)